

## ひょうご環境保全創造活動助成 活動報告書

団体名	地球環境と産業化研究会		
団体の所在地	(市区までで可) 神戸市北区	代表者名	伊熊 敏郎

1. 事業名	「環境先進地」実現のためのグリーンイノベーション推進支援組織の立ち上げ
2. 実施期間	2019年4月4日～2020年1月21日
3. 主な実施場所	神戸市勤労会館、ひょうごボランタリープラザ
4. 活動形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体立ち上げ ・普及啓発活動 ・実践活動 ・調査活動</li> <li>・環境パートナーシップ事業 (協働団体名: )</li> <li>・その他( )</li> </ul>
5. 活動内容・結果 (参加者、階層・人数等)	<p>(1)地球環境と産業化研究会の設立(5/1):立ち上げ準備及び立ち上げ後の事業企画・運営のための役員会等 13回, 会員 17, 評議会委員 4, 賛助団体 2</p> <p>(2)第 1 回勉強会「RE100 を知って、学んで、考えよう」(実施日 6/21):参加者 8</p> <p>(3)第 2 回勉強会「アンモニア・水素の直接燃焼利用による地球温暖化対策」(実施日 8/19):参加者 21</p> <p>(4)第 3 回勉強会「いよいよ動き出す卒 FIT 時代の太陽光発電と今後の動向」(実施日 10/2):参加者 26</p> <p>(5)第 1 回見学会「水素コージェネレーション施設」(実施日 10/30):参加者 29</p> <p>(6)第 4 回勉強会「わが国のエネルギー選択—どうあるべきか考えてみよう!」(実施日 1/15):参加者</p>
6. 成果・反響・ 反省点等	<p>当該の組織を立ち上げ、脱炭素/RE100 についての勉強会や見学会などの開催を実施することで、企業や地域などの有志(参加者の延べ人数 101 うち会員 24)との地球環境問題を学ぶ機会が創出され、「環境先進地」の実現に向けた「グリーンイノベーションの推進」への取り組みの輪を広げていくことができた。勉強会や見学会のアンケート回答者ほぼ全員から、各回の内容と運営についてともに「非常に良かった」「良かった」との評価を得ている。</p> <p>反省点には、(1)勉強会の参加者が定員より多くなる傾向にあり、勉強会として重視したい「ディスカッション(意見交換)の場」での参加者一人当たりの発言機会が少なくなったことや(2)幅広い年齢層からの参加を期待したいが、若年層(大学生など)からの参加が少なかったことが挙げられる。</p>
7. 成果物	なし
8. 活動写真 説明 (20 字以内)	写真①～③に第 1～3 回勉強会の様子を写す

写真①



写真②



写真③

